

平成27年度「比良山系山岳パトロール実施報告書」

作成日：2015年9月15日

パトロール実施日	平成27年 9月13日(日) 天候 曇りのち晴れ
山岳会名(団体名)	東レ滋賀山岳部
参加人員 代表者名・人数	三浦光次 (6名)
実施コース (コースタイム) ・コース名に○印 ・具体的なコース (積雪状況等を含む)	(実施ルートを詳細に記載して下さい。) ・ A ・ B 御殿山コース ・ C ・ D ・ E 坊村→御殿山→武奈ヶ岳→コヤマノ岳→中峠→奥深渡渉点→牛コバ→坊村 (9:15) (11:20) (12:30) (13:30) (14:40) (15:30) (16:00) (17:00)
(※) 登山届投函箱の 状況	(修繕等が必要なもの、筆記用具・記入用紙の状況、錠前の状況など記載して下さい。) 明王院の橋前の当館箱: 異常なし
(※) 道標の状況	(破損しているもの、比良ロープウェイ・リフト等の名称が表記されており、修繕等が必要なものを記載して下さい。) ・問題なし ・コヤマノ岳の新しい道標は見やすくて良い
(※) レスキューポイ ントの状況	(表示板が破損していたり、取れかかっている箇所があったりすれば・場所名 ・標識No等を記載して下さい。 携帯電話の通信状態のチェック・メーカー・機種別を記載して下さい。) 1. 御殿山 No1 の表示板の左下が割れていたため、針金で板の底辺を腹巻きして補強した(写真 s50 修理前, s51 修理後) 本格的な更新が望ましい。 2. 御殿山 No2 が行方不明(周囲を捜索したが発見できなかった) (写真 s52) ⇒本件に関して、大津市消防局へ報告済(比良山遭難防止対策協議会事務局) 3. 御殿山 No3 は位置が変わり、谷の右岸になっていたが、数本の木の幹の影であるため、目立ちにくい。(写真 s53) 4. 他のレスキューポイントは御殿山コース、中峠ともに問題なかった。
(※) コースの状況	(橋の破損、通行止めの表示やロープの老朽化等の箇所があれば記載して下さい。) 1. 御殿山コースは武奈岳山頂まで道は良好。 2. 西南稜から武奈岳山頂にかけて、地面に羽蟻の群が発生していた。 3. ヨキトウゲ谷と奥深谷出合いからの奥深谷下流は、全ての橋が流出していた。最低三か所で渡渉が必要。ただし、山慣れた者が渡渉場所を上手に選べば、奥深谷本流を飛び石伝いに渡渉できる。
(※) その他	(コースがわかりにくく新たに道標が必要と思われる箇所、その他危険なため、何らかの対策が必要と思われる箇所等があれば記載して下さい。)

	牛コバ及びヨキトウゲ谷河口に「奥深谷渡渉点～大橋小屋～ヨキトウゲ谷分岐は橋が流されていて通行困難」との掲示をしてはどうか? 現状では初心者には危険である。
単 独 登 山 者 に 付いて	(・年齢・男女の区分・登山コース・その他 等を記載して下さい) 御殿山コースを往復の単独者は10人程度いた。 武奈岳山頂～コヤマノ岳間では正面谷からの単独者2名とすれ違った。 奥深谷では時間も遅く、単独者を見かけなかった。
登 山 者 へ の 指 導 等	(登山者の様子&状況、登山者への指導等をされた場合はその概要を記載して下さい。) 9/5に白滝山方面で行方不明となっているT氏(70歳)の情報提供依頼チラシを武奈ヶ岳山頂、奥深谷などで配布するとともに、情報提供と、他の登山者への情報展開を依頼した。多くの人はイン谷口を含めて、登山口でそのチラシを配布されていた。 その他: 朝、坊村トイレ前で警官と区長さんが、地主神社前で遭難者家族の方々がチラシ配布とともに情報提供を呼び掛けていた。弊パーティーは搜索目的ではなく、パトロール任務であることを説明して御殿山コースを点検した。

(※) 印: この報告書に記載されたコースの状況等で必要なものについては、比良山系登山情報のホームページに掲載しますので、速やかに報告して下さい。

・道標の新設・修繕やレスキューポイント表紙板の破損、危険箇所等については、地図上にその箇所を示すと共に、現状の写真を添付して下さい。

・「報告書」の送信先

【比良山遭難防止対策協議会 事務局】 大津市総合防災課

(E-mail:hirasan@otsu.jp FAX:077-523-2202)



s50



s51



s52



s53